

広報

あいづばんげ

5

2012 No.573

新しい歴史の幕開け

坂下中学校開校

祝

会津坂下町立坂下中学校
開校式入学式会場

CONTENTS ~今月の内容~

表紙 「坂下中学校開校」

- 2 今年はやります！チャレンジデー
- 4 平成24年度 町に対する要望事項
- 8 私たちの学校「坂下中学校開校」
- 9 町史編さんだより
- 10 食育だより
- 11 図書室だより
- 12 まちの話題
- 14 お知らせ版インフォメーション
- 18 健康づくり・すこやか
- 19 5月の保健ガイド・戸籍の窓口 外
- 20 第4回「畑は自然の美術館」フォトコンテスト

チャレンジデー 2012

5月30日(水) 午前0時～午後9時 開催!

楽しく体を動かして
今年も勝利を目指そう!

会津坂下町

VS

秋田県五城目町



健康づくりは、スポーツから。
まずはチャレンジデーからスタート!

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に全国で一斉に開催される住民総参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体・地域同士が午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続して、何らかの運動・スポーツを行った住民の参加率(%)を競います。対戦に敗れた場合は対戦相手の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールで行われています。



5月30日(水)は
メイン会場(坂下小北側駐車場)に
みんな集まれ!



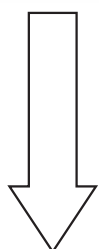
会津坂下町庁駐車場(坂下小学校北側)をメイン会場に町内各地で様々なイベントが繰り上げられます。みんな参加しよう!



チャレンジデーの詳しい内容は、
5月10日配付のチャレンジデーニュースをご覧ください!

チャレンジデー2012への参加報告は **FAX 83-3088**

(当日のみ) へお願いします。



勝敗の力ギを握るのは、
あなたの参加と報告です!!
15分間運動したら、必ず報告してください!



報告はFAX・電話・メール・直接集計BOXへ

FAX 83-3088 (チャレンジデー専用回線)

又は、83-4498・83-2301

電話 83-3010

E-mail cyou@town.aizubange.fukushima.jp

集計BOXはメイン会場・集計本部(中央公民館)・役場・地区公民館等にあります。



運動の内容は普段行っているスポーツでもOK
掃除・買物・犬の散歩でも、運動を意識して行えばOK



運動をして、体を動かすことの爽快感を感じましょう。

チャレンジデーオリジナルTシャツ発売中	チャレンジデー速報配信します
今年もオリジナルTシャツを販売します。ご希望の方は、サイズ・代金(1枚800円)を添えて事務局(Tel 83-2301)まで申し込みください。数に限りがあります。お早めに!!	当日、1時間ごとの参加率の状況をメールで配信します。希望される方は「スポーツ情報希望」と入力し、下記までメールを送信してください。 cyou@town.aizubange.fukushima.jp

▼チャレンジデーに関する問い合わせ先

チャレンジデー実行委員会(町民体育館内スポーツクラブバンビィ) TEL 83-2301

要望実現

のために

平成24年度 会津坂下町
区長・自治会長会全体会議



座 長
飯塚 正治氏（鉄砲町）



全体要望
蓮沼 隆氏（金上）

全体要望

町道宇内沼越線の鶴沼川（旧宮川）に架かる丈助橋の拡幅について（継続）

丈助橋は、幅が狭く乗用車どうしても交互通行している。県道昇格など整備方法を検討し、一日も早い幅員拡張を要望する。

【建設部】

架け替え計画の検討に取り組んでおり、本道路の機能は近隣市町村への広域的なアクセス道路として、県道に匹敵する基幹道路なので、県道へ昇格していただき県道の整備事業で対応して頂くよう、町の最重要要望地区として県に要望して参ります。

「JR踏切の改修について（継続）」

道路拡幅等の整備に伴い、車両の大型化や交通量の増加などにより、一般の人々並びに児童・生徒の通行が危険な状況にある。今年度も地域の健全な発展上、重要課題として要望する。

中村街道・沖・金沢踏切

【建設部】

中村街道、沖、金沢踏切につきましましては、幅員が狭く大型車両の通行もあり、車両の安全及び歩行者の安全安心を確保するためには、踏切の拡幅整備を行う必要があることから、今後、町の道路整備計画にあわせてJRと協議して参ります。

たいと考えております。

坂下地区要望

地区全域の通年通水と公共下水道整備促進について（継続）

公共下水道事業の整備について、坂下中央処理区終末処理場の工事が着工され、年次計画で進めておられ、25年には供用開始の予定だが工期の遅れ等がないよう強く要望する。

また、整備されるまでの期間についても人員の配置はもとより、汚泥除去等についても継続的に実施するよう重ねて要望する。

【建設部】

市街地の通年通水については、栗村堰の灌漑期及び非灌漑期の水量を有効利用するため、今年も市街地用排水路管理員を配置し、流入水の確保及び水路等の適正管理を実施して参ります。

また、既設水路の改修及び排水路の汚泥除去につきましては、要望箇所について現地調査を行い、土地改良区等関係機関と連携して整備を進め、計画的な汚泥除去作業を継続して実施して参ります。

次に、坂下中央処理区の終末処理場建設工事は、順調に工事が進められ、平成24年度末には完成の予定であり、平成25年度より順次供用開始して参ります。

現在、下水道供用区域内の未接続となっている住民の方々には、排水路の悪臭防止のためにも下水

道への早急な接続をお願いします。

鉄砲町内の町道勝大線の道路改良について（継続）

鉄砲町地内の町道について、一部区間が未改良であり、年間を通し、対面交通が大変厳しいのが現状です。

また、町内から坂下厚生総合病院へ行く唯一の既存道路ですので、対面交通可能な道路建設のため、一日も早く事業化出来るよう強く要望する。

【建設部】

町道勝大線鉄砲町地内の改良整備については、中心市街地から若宮地区並びに坂下厚生総合病院への重要なアクセス道路であり、狭隘区間の解消を図り、大型バス等の安全走行と歩行者の安全・安心を確保する観点から、早急に整備を行うことが必要と考えます。

今後、要望箇所について、関係機関や沿線住民の方々の意向も十分にお聴きしながら、事業化に向けて進めて参ります。

若宮地区要望

水害対策（成子地内）について（新規）

上金沢地区西部、会津坂下・高田線西側の成子地区については土地改良事業の施行後、新鶴地区の改良事業において水路計画変更等もあり、梅雨の時期になると増水

し、宅内に入りこみ水害を繰り返しております。正常な生活を回復できるよう当該地区の排水路の早急な整備改修を要望する。

磐越自動車道南側に県道横断水路を設置し、新鶴地内の水を栗村水路に直接放流する水路等の成子地内の排水路の新設を要望する。

【建設部】

成子地内の浸水対策については、福島県並びに会津美里町・土地改良区等関係機関と協議をし、平成19年度に県事業として県道敷の土側溝部分に排水溝布設整備工事を実施しましたが、今後、解消が図られない原因と水害の状況を調査し、これを基に関係機関と水害対策について協議して参ります。

集落内水道管の改修について（継続）

矢ノ目集落内の水道管が細いため、村北で水道使用が多いと水圧が下がり洗濯、トイレ、風呂の水張りに時間がかかる等、私生活に支障をきたしているため、集落内水道管の改修について要望する。

【建設部】

矢ノ目集落内の当該要望箇所の水道管については、口径が50mmの水道管が埋設されており、給水には十分な口径となっております。ご要望の箇所については、支障となっている原因等を詳細に調査し、負担区分も含め検討して参ります。



金上地区要望
谷津 卓氏（細工名）



若宮地区要望
薄 茂市氏（金沢）



坂下地区要望
上野 安廣氏（古坂下）

逆水橋の拡幅整備について （継続）

逆水橋については幅員が狭く交互通行している。生徒の自転車通学時には大型車両とのすれ違い等において大変危険である。中学校の統合により生徒の通行も多くなるので、安全、安心な通学のためにも早急な拡幅整備を要望する。

【建設部】

町道勝大線、栗村堰水路に架かる逆水橋（1号橋）は、橋梁の幅員が4.5mと狭く大型車両の交通量が多い路線であるため、車両の安全運行と歩行者の安全・安心を確保するため、新規事業化に向けて進めて参ります。

■金上地区要望

新宮川の夏草の刈払いについて （継続）

宮古橋から細工名橋左岸堤防及び新開津橋から中開津橋右岸の堤防の交通量が非常に多く、加えて、夏草の繁茂により見通しが阻害され、交通事故が懸念されるので、適期の草刈等の実施を要望する。

【建設部】

宮古橋から細工名橋の左岸堤防の除草については、国及び県に適期に実施するよう要望して参ります。新開津橋から中開津橋右岸の堤防の除草については、昨年度県において雑木の除去を実施しまし

たので、今年度は適期の除草実施を要望して参ります。

新開津橋上・下流の土砂撤去等工事について （継続）

近年、台風や大雨により、中開津地区及び細工名地区において洪水、冠水の被害が多発しています。原因の一つに新宮川河川内の中州の肥大が考えられ、今年度も新開津橋上・下流の土砂撤去等の工事を継続して要望する。

【建設部】

新宮川中州の堆積土砂除去等については、町の重点箇所として、さらに、河川流域市町村で構成する氷玉川・宮川流域整備促進期成同盟会においても、県に要望して参ります。

県道会津坂下・本郷線の防雪柵設置延長について （継続）

新宮川橋から坂下方面に向かつての左岸は勾配もあり、風雪時には吹き溜まりができ、見通しが悪い状態なので、新宮川橋（中開津橋）までの防雪柵（水田に設置する簡易式）設置延長を要望する。

【建設部】

当該地区の防雪柵設置について、昨年度、地区より要望を受け県に要望して参りました。県より、冬期間の状況を確認し、防雪柵の必要性について検討したいとの回答があり、整備実現に向け引き続き

要望して参ります。

■広瀬地区要望

県道会津坂下・塩川線の除草及び水路の整備について （新規）

三谷地区から立川橋までの県道会津坂下・塩川線は歩道及び法面が除草されていないため、環境が悪化させ非常に不衛生な状況です。また、側溝は土砂に埋まり水が流れず害虫が発生している状況です。毎年何回かの除草及び側溝の清掃を要望する。

【建設部】

県道会津坂下・塩川線の三谷地区から立川橋までの歩道及び法面の除草については、歩行者の安全安心な歩道空間の確保と併せて環境にも配慮した県道の適正管理について、町の重点要望箇所として県に要望して参ります。

また、側溝の土砂撤去についても、環境悪化防止のため重点要望箇所として要望して参ります。

亀ヶ森・鎮守森古墳周辺の整備について （新規）

青津集落の西側には国史跡に指定された亀ヶ森・鎮守森古墳があるが、周囲には駐車場もなく、せっかくの史跡なのに見学することもできない状況です。

周囲の雑草地を整備することから始め、見学者が散策可能な状況を作り将来的には観光客が集まる

ような古代の森を作ってほしいものです。

【教育部】

亀ヶ森・鎮守森古墳の整備については、史跡の買い上げ、試掘調査など国県補助事業として取り組んで参りました。今後も国県の補助を受けながら整備していきたいと考えております。

要望がありました周堀（土地の公有化がなされた宅地・田）及び駐車場の整備について、亀ヶ森・鎮守森古墳の整備には古墳本体（墳丘と周堀）の整備と案内説明板、駐車場、トイレなどの付属施設の整備が必要であると考えておりますので、古墳本体の整備に取り組み中で併せて付属施設の整備を検討して参ります。

周堀の整備については、郡山市にあります大安場史跡公園なども参考にしたいと考えておりますが、全体を芝生で覆う方法や石を敷き詰める方法などの選択肢が考えられるところであり、平成28年度までの5カ年で基本計画及び基本設計を立案し、整備して参りたいと考えております。





八幡地区要望
小野 憲一氏（和泉）



川西地区要望
青山 春一氏（大上）



広瀬地区要望
小池 久昭氏（青津）

青木区街路灯設置について （新規）

県道喜多方・会津坂下線の青木集落内はメイン道路にもかかわらず街路灯が4個ついているだけで、防犯上・通行上非常に危険な状況です。街路灯の設置を要望する。

【建設部】

県道喜多方・会津坂下線は会津地方における重要な幹線道路であり、特に、青木集落内の県道は、夜間時大型車両の通行が非常に多く、歩行者の安全安心な歩行空間を確保するためには、防犯の上からも歩道部分に街路灯が必要でありますので、県に対して町の重点要望箇所として要望して参ります。

川西地区要望

県道336号熱塩加納・会津坂下線の道路改良整備について（継続）

①八日沢（蛙田）以北の道路改良について

本年に入ってからカーブで車両同士の正面衝突が発生しており、また、大型車両の交通量が多くなり、非常に危険な箇所になっております。交通事故を減少させるためにもカーブ等の改良が必要なので道路の改良整備について要望する。

②会津坂下町津尻と喜多方市真木の泡の巻橋（県道61号塩川・山都線）間の歩道設置について

津尻地区（会津坂下町）・真木地区（喜多方市）と県道61号塩川・山都線（泡の巻橋）T字交差点までの600m間に歩道が未設置になっている。

前回、H23年要望事項の回答は、通学路でないことから設置困難であるとの回答を得ましたが、この区間は、学生（中・高校生）の通学路になっており、隣接している右記二つの地区が共同利用しているライフ部分もあり、交流のための道路で地区住民も不安を抱えています。

また特に、大型車両等の交通量が多くなり、歩行者・自転車利用者が道路の端部分の通行となっている現状です。歩行者・自転車利用者の通行可能な歩道の設置を要望する。

【建設部】

①県道熱塩加納・会津坂下線八日沢地区については、昨年度、町の重点要望箇所として県に要望を実施し、その結果、県からは、2車線が確保されていることから、緊急性等を考慮しながら事業化を検討して参りたいとの回答を得ておりますので、今後も、事業化の早期実現に向けて引き続き要望して参ります。

②県道熱塩加納・会津坂下線津尻地区についても、昨年度、町の重点要望箇所として県に要望を実施し、その結果、県からは、現在、幼稚園・小学校の通学路でないことから対応は困難であるとの回答を得ております。

町として、引き続き、県に要望活動を実施して参ります。

県道61号線袋原入口の町道64号線（袋原線）道路傾斜改良整備について（継続）

町道64号線（袋原線）から県道61号線（塩川・山都線）へ出るときに、一時停止線から出口までが急傾斜になっているため視野が悪く安全確認に支障が生じています。

また、冬期間に安全確認後凍結によりスリップして県道に出るのに困難な箇所、大変危険な箇所であります。

23年度には県道交差点の町道側の舗装修繕を行い急傾斜の緩和を図っていただきましたが、更に、県道交差点の町道側に、車一台が安全・確実に停止の出来る平坦部分を設置し、容易に県道へ出られるように改めて改修を要望する。

【建設部】

町道袋原線と県道塩川・山都線の交差点について、平成23年度要望に基づき舗装路面急傾斜部の緩和対策を実施しましたが、今年度の更なる改善要望については、更に現地調査を実施し交通車両の安全な走行に支障を来さないよう、必要な措置を講じて参ります。

八幡地区要望

県道赤留塔寺線の早期全線開通について（継続）

この県道は、町及び地域の活性化が大いに期待されるので、継続的に早期の全線開通を県に対し強く要望する。

【建設部】

県道赤留塔寺線の整備促進については、今年度も引き続き早期開通が図られるよう、町並びに赤留塔寺線整備促進期成同盟会共々、最重要要望事項として県に要望しており、県より、J・R立体交差点の本体工事を進め、早期完成に向けていく旨の回答を得ております。

町道大沢・和泉線の防雪柵設置について（継続）

大沢・和泉線は冬期間猛吹雪のため吹溜りができ、一時的に通行困難になるので、交通の安全確保を考慮し防雪柵の設置を要望する。

【建設部】

当面は積雪状況を考慮して、機械除雪による除雪サイクルを増やし、安全な冬期間の交通確保に対応して参ります。

下水道設置について（新規）

八幡地区は、生活排水の処理施設がなく、水の汚れなどで魚も住めなくなり、当然人も集まらなく



高寺地区要望
長谷川 孝志氏（片門）

町駐在員表彰（区長自治会長として5年以上在職）

【敬省略】

前 緑 町 酒井 隆
前 新栄 町 齋藤 康徳
前 水 島 五十嵐 豊記
前 中新 田 伊藤 浩
前 村田 新田 吉井 一雄
前 履 形 松本 幸一
前 下政 所 高畑 秀吉
前 西青 津 齋藤 隆敏
前 塔寺二 区 伊藤 昭次

感謝状贈呈 （退任された地区会長）

【敬省略】

前 坂下 地区 堀 明義
前 若宮 地区 渡部 新平
前 金上 地区 大堀 作夫
前 広瀬 地区 高野 元嗣
前 川西 地区 齋藤 利衛
前 八幡 地区 小野 稔
前 高寺 地区 小久保 正晴

なり地区全体に活気がなくなり観光客も来なくなります。住みよい地区にしていきたいので下水道の設置を要望する。

【建設部】

全県域下水道化構想において、八幡地区の下水道計画は農業集落排水事業として塔寺処理区（塔寺、塔寺二区、気多宮地区）及び坂本処理区（大沢、朝立、和泉、平井地区）の2つの処理区を計画しており、現在、農業集落排水事業整備計画15処理区のうち5処理区が供用開始し、現在、勝方、塔寺及び八幡地区から要望があり、今年度、集落説明会を開催し、農業集落排水事業の推進についてご理解をいただく考えてあります。

高寺地区要望

歴史香る宿場町の束松地区、緑と自然豊かな山間を走る束松峠を歩く県道としての整備促進について（継続）

束松峠（旧越後街道）は、我が町の賑わい創出が期待できる宝で

ありますので、洞門の復元と共に、緑と自然豊かな地形を活かした歩く県道としての整備についてご教示願いたい。

【建設部】

福島県土木部が策定した「ふくしまの新しい県土プラン」により、歴史を体感できる「歩く県道」の整備が計画決定され、地域の方々と共に、具体的な整備方針や歴史的資源の活用について保全計画等を策定して参ります。

県道3路線沿線集落及び舟渡バイパスの消雪施設の設置並びに県道の適切な管理と鐘撞堂峠の事故多発解消対策と更にアクセス道路の整備促進について（継続）

①消雪施設の設置について、機械除雪対応とのことでありましたが、適切な対処に至っておらず、豪雪時の安全確保が急務と考えており早期整備を強く要望する。

②県道側溝及び路肩の雑草管理も適正に行うよう要望する。

③只見川基幹農道から国道へのアクセス道路について、整備計画の促進と今後の見通しについてご教示願いたい。

【建設部】

①天屋、本名地区について、消雪に必要な水量が確保できないことが確認され、整備方法について引き続き検討すると回答を得

ております。引き続き県に要望して参ります。

②引き続き県に要望して参ります。
③ルートを選定方針を決定予定であり、地区の意見を拝聴し、事業化に向け進めて参ります。

只見川洪水による被害補償及び河川護岸の整備について（新規）

昨年7月28日から30日に発生した記録的な豪雨による只見川の増水により沿岸に甚大な被害をもたらした地区においてもその影響は少なからず、未だ復旧の見通しが立たない施設や特に窪倉区の農用地は、崩壊や流失が続き非常に危険な状況にある。

只見川には多くのダム発電所があることから、天災としての収束に止まらず被災者の立場に立ち、河川管理者やダム管理者に補償されるよう、強く要望するようお願いしたい。

また、予想を遥かに超えた増水により堤防の一部決壊や氾濫の恐れが生じたため片門、舟渡全住民が避難勧告により幸いにして人的な被害には至らなかったものの、今後も想定外の豪雨やダム決壊の恐れもあることから左右の護岸を早急に整備（嵩上げ）し適正な安全管理をされることを要望する。

さらに、今回は3日間で1,000mmに達する豪雨となり、これ以上のことも踏まえて、只見川の各ダムの放流量（増水量）や到達

時間、ダム下流の洪水被害想定とのシミュレーションを整備し情報の提供をお願いします。

【建設部】

7月28日から30日に発生した只見川流域の豪雨により被災した堤防、護岸等の早期復旧と併せて、堤内地の住宅地、農用地への氾濫防止対策として弱小堤防の護岸補強、嵩上げ及び片門地内の排水機場設置等の復興対策について適切な管理運営が図られるよう、国・県に対して強く要望を実施しております。今後も早期復旧復興と併せて、堤防の護岸補強、嵩上げ等について引き続き、町の最重点継続要望として要望を実施して参ります。

更に、防災情報システムの整備と情報提供の迅速化については、只見川の河川管理者、発電事業者並びに関係市町村の情報連絡会議の中で、防災情報提供のシステムづくりを早急に実施するよう強く要望する考えであります。

【産業部】

窪倉区の農地の流出及び崩壊箇所に係る復旧については、今回の災害復旧事業では受益者負担額が多額になること等により実施できませんでした。今後は、他の補助事業等を検討して参りたいと考えております。また、当該場所は畑地であり農作業に危険を及ぼすことが想定されることから、早急に危険箇所調査を実施したいと考えております。

新しい歴史の幕開け 坂下中学校開校



町内の保育所・幼稚園・小学校・中学校から、子どもたちの学校での様子をお伝えします！



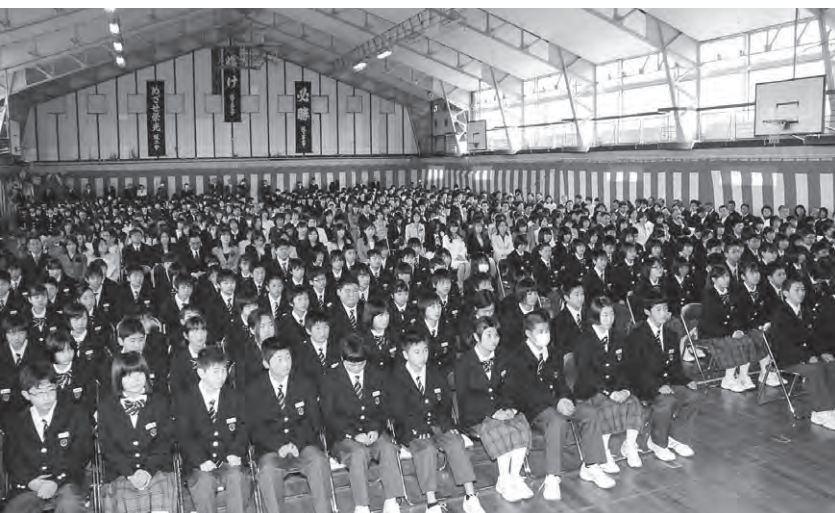
4月6日(金)、坂下一中・二中が統合し誕生した、坂下中学校の開校式、入学式が行われた。

式ではまず、竹内景俊町長が開校のあいさつをし、その後、会津地方にゆかりのあるシンガー・ソングライターの小椋佳さんが作詞、作曲した新しい校歌を披露。二、三年生と教職員が練習を重ねてき

会津で有数のマンモス校に！



歓迎のあいさつをする
3年生の田崎さん



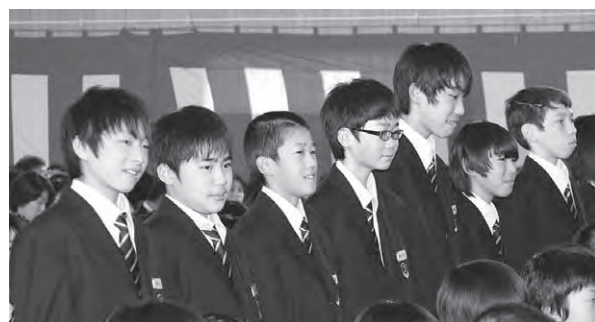
た新しい校歌を歌った。

三年生の田崎杏佳きょうかさんが「これからの伝統は私たちが作る。勉強と部活を両立し、笑顔で一緒に作っていきましょう」と歓迎のあいさつをし、新入生169人を代表して山内颯太郎くんが「これから始まる伝統のために友だちと努力します」と誓った。

この統合で、坂下中学校の全校生徒は508人となり、会津でも有数のマンモス校となった。



→名前を呼ばれ
元気よく起立する
新入生



坂下中学校校歌

作詞・作曲 小椋佳

見よあの空 飽く迄までも澄んで
会津盆地には黄金こがねの瑞穂
恵み豊かな ふること悦よろこび
集う坂下中学校

見よあの山 揺るがず雄々しく
会津磐梯いすえかがみは礎いし鏡
学まなぶ真実 積み上げる英知
励む坂下中学校

見よあの川 清らかな流れ
魚鱗ぎょりん輝いて平和を歌う
希望理想の 志高く
誓う坂下中学校